

電機・情報ユニオン

2015年8月10日 第47号
 発行 **電機・情報ユニオン**
 〒105-0004 東京都港区新橋4-24-3
 エムエフ新橋601
 Tel&Fax 03-6450-1777
 Email: denkiunion@gmail.com

ルネサスリストラかながわ対策会議 第2回総会 成果と教訓を新たなたたかいに

神奈川労連や川崎労連、相模労連、電機・情報ユニオン神奈川支部などの労働組合、中原革新懇や地域の民主団体、日本共産党神奈川県委員会などの10団体で構成する「ルネサスリストラかながわ対策会議」が7月1日(水)、エポックなかはら(川崎市)で第2回総会を開きました。

来賓あいさつを行なった日本共産党の畑野君枝衆議員は、日本共産党国会議員団が取り組んできたルネサスリストラ問題を報告し、たたかう仲間をもっと増やそう。市会、県会、国会と連携できる条件が神奈川にできた。神奈川の労働運動をさらに進めていこう」と呼びかけました。

3万枚のビラで

リストラ反対の世論

総会議案を提案した森英一事務局長(電機・情報ユニオン書記長)は、月例宣伝はのべ36回、3万枚以上のビラを労働者に手渡し、労働相談会の開催、市や公共職業安定所、神奈川労働局への



7月1日(水) ルネサスリストラかながわ対策会議第2回総会

所への配転「内示」を撤回させ、労働者の希望での勤務を実現した」と述べ、新しい職場となる東京都小平市の武蔵事業所でのたたかいを強めるとともに、教訓を神奈川に広げるなど、成果と教訓を生かして新たなたたかいへ踏み出そう」と提案しました。

職場から、地域から、リストラ反対のたたかい

討論では、大庭裕子委員(川崎市議会議員)は、昨年の3月議会から毎回取り上げ、6回行った労働者を守る川崎市政に変えることが必要」と発言。

岡本一委員(かながわ総研理事)は、雇用対策法の活用した取り組みを報告し、ディーセントワーク(大間らしい働きがいのある仕事)条例、リストラアセスメント条例など自治体施策を推進しよう」と提案。

川岸卓哉委員(川崎合同法律事務所弁護士)は、無茶な大リストラに絶望して辞めていく労働者が相次ぐ中で、私が参加

した労働相談会で『やっぱりたたかいたい』とユニオンに加入した。たまたかっという労働者の存在が希望だ」と発言。

ルネサス玉川事業所の閉鎖にともない玉突き解雇に直面している労働者は、みなさんの力を借りながら、がんばっていきます」と決意を述べました。

最後に、菅野明代表委員(川崎労連議長)が閉会あいさつを行ない、勝ち取った成果と教訓を新たなたたかいに生かしていくことを確認し合いました。

第47号の紹介

- 1面 ルネサスリストラかながわ対策会議 第2回総会
- 2面 シャープリストラアンケートを実施 米田委員長メッセージ38
- 3面 ルネサス闘争「8・2支援集会」 初級労働講座 東京支部
- 4面 交流のひろば、告知板